



春の子ども俳句

春は自然の世界が大きく動き出します。子どもたちもその変化に心を動かし、喜びや驚きを体験します。

- 「たうえしてくろいブーツをはきました」  
田植えして泥んこになった足をブーツに見立てました。楽しいですね。
- 「あまがえるおててのおうちでひとやすみ」  
あまがえるにも子どもの優しさが伝わったのでしょうか。「お家でゆっくりおやすみ！」

荒高掲示板

県立荒砥高等学校

『囲碁部  
3年連続全国大会出場』

女子団体戦  
優勝 金田南美・五味美咲  
・東海林史穂  
女子個人戦  
第3位 金田南美

本校囲碁部は女子団体戦で3年連続となる全国高校囲碁選手権大会への出場権を獲得しました。旧職員の五十峯隆氏にコーチしていただき、顧問の田中宏美先生とともに熱心に活動しています。

7月23日から東京で行われる全国大会では、昨年度に引き続き勝ち星をあげることができるといわれています。頑張ってください。ご声援お願いいたします。



『お話の会読み聞かせ  
(図書委員会)』

荒高図書委員は今年度も町図書館で行われる「お話の会」に参加させていただき、大人の方の表現方法や、子どもたちを絵本の世界に引き込んでしまうような話し方を、少しでも取り入れることができるよう、学校でも事前にしつかりと練習を積み、子どもさんに喜んでもらえるよう頑張っていきたいと思っています。

たくさんのかたに聞いていただくことは、私たちにとてもとてもうれしいことです。ぜひ足をお運びください。お待ちしております。



町報川柳 「絵」 樋口一杯 選

佳作	絵のような草花見事春うれし	世田谷 糸 マサ
〃	亡き父の色紙ににがお絵思い寄せ	荒砥甲 五十公野かをる
〃	下手な絵でも昔話を思い出す	十王 平 恒人
〃	孫の絵にお家事情があげられる	荒砥甲 横山 陽子
〃	エンピツと絵筆で描いた桜花	埼玉 村上 桂造
〃	絵画にも人の感情にじみ出る	山口 石川與次衛門
〃	春の山景色絵になる山桜	西高玉 金田 コト
〃	絵日記の終わりの頃はまとめ書き	武蔵野 池田 武子
〃	趣味一つ息子が描いた墨筆画	畔 藤 梅津 いと
〃	孫の絵も褒めて落書き増えてゆき	荒砥乙 土谷 灯一
〃	久々に友へ絵手紙ぎこちない	荒砥乙 大滝 栄子
〃	古い二人夕焼け影が絵を写す	鮎 貝 横沢 直太
〃	水仙の絵負けてたまるか空に言う	大瀬 五十公野春巳
秀逸	散歩道視界一面花絵巻	横田尻 金田 れん
〃	絵に描けぬ津波に消えた友の顔	鮎 貝 植木 英夫
〃	旅先の孫の絵ハガキ仏前に	滝野 海老名きち
〃	神様に昔を語る絵馬があり	佐野原 五十嵐とし
〃	母の日の絵は世界一宝物	浅立 梅津美千子
〃	絵に画いた餅だと言われ諦める	神奈川 大西 順二
〃	一枚の絵馬に願いを賭けてみる	高玉 片山 時美
〃	春が来た絵心誘う景色あり	荒砥甲 丸山 正志
〃	玄関の春夏秋冬絵が迎え	荒砥甲 井澤美佐子
五客	絵手紙に春一番の福寿草	十王 鈴木 しげ
〃	メルヘンの影絵は鶴の恩返し	貝 生 保科 努
〃	絵本読む母さんの声うたのよう	世田谷 遠藤 八重
〃	絵手紙に友の優しさにじみ出る	高玉 高橋 朝子
〃	復興の願い絵にする心いき	町田市 保高 悦子
〃	一枚の絵に癒されて今がある	箕和田 土屋 三歩
地位	絵手紙の風鈴音色聞えそう	山口 渡部喜美子
天位	絵手紙にひと言葉添えて遠い友	佐野原 五十嵐あきよ
軸	過疎燦々棚田絵にする詩にする	一杯
次回	「一粒」七月二十五日まで。「握手」八月二十五日まで。	

はがきに三句まで。一句でも二句でも可。  
白鷹町荒砥乙四二八一二 高橋 白兔 宛